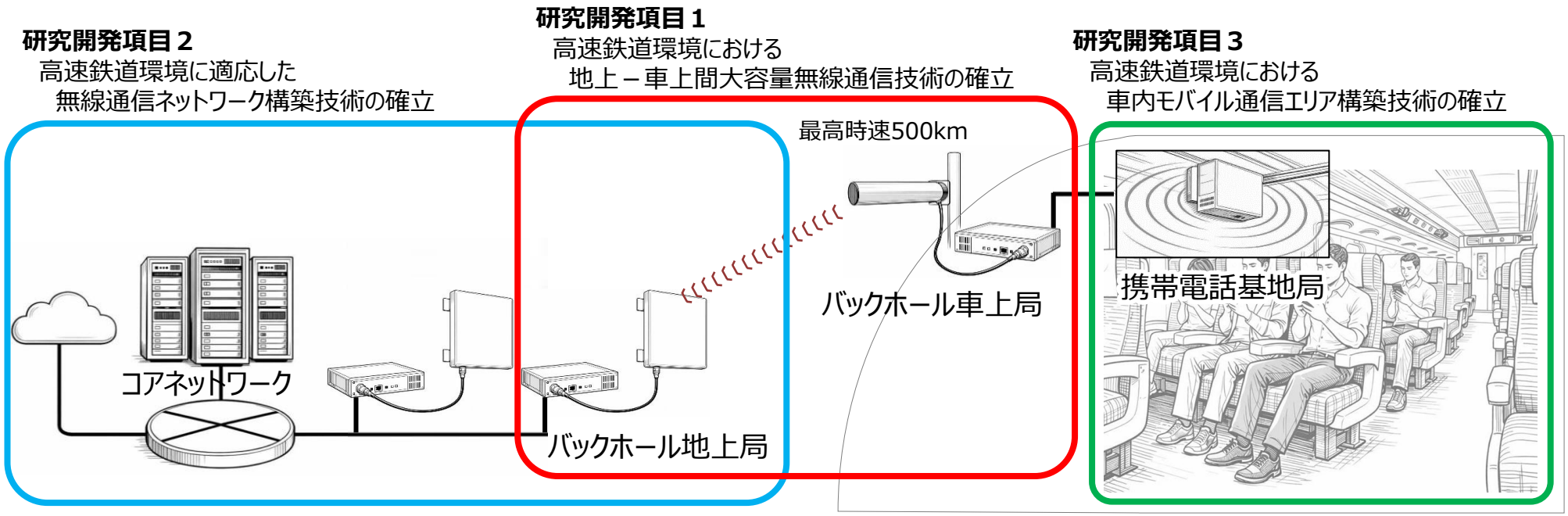
（電波有効利用095）高速鉄道におけるモバイル端末向け大容量通信技術の研究開発

研究概要：高速鉄道における快適な携帯電話利用に向けて、地上局と車両先頭部に設置した車上局との間でバックホール回線を設け、車両内に携帯電話基地局を設置する構成の実現を目指す。
　本研究開発では、最高時速500kmで走行する高速鉄道車両内の約1,000のユーザ端末に対して、約5Mbps/端末の通信を提供する技術を確立する。また、時速500kmで走行する車両を用いた試験により本技術を実証する。



【契約期間】令和7年度～令和9年度（予定）**【契約総額】** 約20億円
【受託者】 東海旅客鉄道株式会社（代表研究者）、公益財団法人鉄道総合技術研究所、株式会社国際電気、
株式会社ＮＴＴドコモ、公益社団法人移動通信基盤整備協会